

「黄金の扇風機」「サハラ砂漠の茶会」

学習の流れ

目標

二人の文章から、多面的にものごとを捉え、「現代社会で本当に美しいものを見付ける方法」を書く。

時		学習活動							
一		「多面的」に考えることの必要性を考える。							
二		学習前「美しいもの」の定義とは・説明文の構成を復習する。							
三		「黄金の扇風機」を読んで筆者の主張を読み取る。							
四		「サハラ砂漠の茶会」を読んで筆者の主張を読み取る。							
		二つの文章を読んで、「現代社会で、本当に美しいものを見付ける方法」を書く。							
		さらに二人の文章の続編を読んで、多面的に課題に向き合う。							
		4人グループで一人一編を担当し、読みを深める。							
		グループで話し合ったことをもとに、改めて「現代社会で本当に美しいものを見付ける方法」を書く。							
		学習後「美しいもの」の定義とは？ 友達の考えを読み合い、学習を振り返る。							
		⑩							
		⑨							
		⑧							
		⑦							
		⑥							
		⑤							
		④							
		②							
		③							
		①							
		ワーク							

ワーク① 「多面的」に考えることをイメージする。（新聞記事）

ワーク② 学習前の考えを確認する。

を見て、どのように思いましたか？

このことから、「美しいもの」とは

ものだと思う。

ワーク③ 説明文の段落の役割を思い出す。

	何について述べようとしているか
	くわしい説明、根拠
	分かりやすくするための例
	筆者オリジナルの考え

単元 多面的にものごとを考えよう 氏名 ()

ワーク④ 「黄金の扇風機」を読んで、筆者の主張を読み取る。

「黄金の扇風機」									
主張		(「心」を必ず使うこと。)							
根拠となる例									
現代社会の問題点									
・									
・									
・									

ワーク⑤ 「サハラ砂漠の茶会」を読んで、筆者の主張を読み取る。

「サハラ砂漠の茶会」									
主張		(「心」を必ず使うこと。)							
根拠となる例									
現代社会の問題点									
・									
・									
・									

A 「消えたお歯黒」エキスパート課題

- | |
|-----------------------------|
| ？ 美しさは何の影響を受けやすいのか。 |
| ？ 美しいという判断は、誰が決めるのか。 |
| ？ お歯黒、眉剃りがなくなって、失われたものはないか。 |

B 「お皿と首輪」エキスパート課題

- | |
|---|
| ？ 美しいものは、外見だけでなく、何をあらわすものであるといえるか。 |
| ？ ムルシやカヤンが、観光客の見世物になってしまった原因は何か。 |
| ？ ムルシやカヤンが、自信をもって皿や首輪を身に付けるためにできることは何だろう。 |
- 

ア 「インターネットと芸術」エキスパート課題

- | |
|-----------------------------------|
| ？ ネットで伝わらないものには何がある？ |
| ？ ネットを見て、芸術を味わうことの何が問題？ |
| ？ 美しいものが発する空気感を味わうことで、何を得ることができる？ |



イ 「世界の中心」エキスパート課題

- | |
|------------------------------------|
| ？ ネットが普及したことは悪いこと？いいこと？ |
| ？ ネットは、芸術家に何をもたらした？ |
| ？ ネットでよい作品を見つけた人は、どんな行動をとり、結果どうなる？ |

A 「消えたお齒黒」ヒントカード

現代社会の問題点

- ①（ ）時代に、欧化政策をとってからというもの、お齒黒や眉剃りが禁止された。
- ② 欧化政策のあとの明治、大正、昭和時代には、西洋の婦人（ ）の影響で、（ ）の方が日本人よりも美しいととらえられた。
- ③ いまの日本女性の美の基準は、（ ）の基準に従っている。

だから、

今の日本女性の化粧は（ ）
これからは（ ）
（ ）

すべきだ。

B 「お皿と首輪」ヒントカード

現代社会の問題点

- ① エチオピア南部に住むムルシが唇に木製の皿をはめこむのは、もともとは基本的な（ ）の一つであつたが、今は見せ物になつている。
- ② 皿を入れることは、ムルシであることの（ ）なのだが、それを面白がつて見に来る観光客の影響で、本来の意味が薄れている。
- ③ ミャンマーやタイに住むカヤンも、首輪をつけることは自分がカヤンであることの（ ）であつたが、内戦により故郷を追われ、観光村に移住させられた。
- ④ その国の伝統や習慣が価値あるものでなくなるのは、（ ）の文化や情報と触れ合うことで、誇りがもてなくなったときである。

だから、

異文化を理解するために必要なことは（ ）
これからは（ ）
（ ）



すべきだ。

ア「インターネットと芸術」ヒントカード

現代社会の問題点



- ① ネットの普及により、文化の中心が（ ）上に移った。
- ② ネットは、（ ）でとらえられる感覚のうち、（ ）と（ ）感を感じにくい。
- ③ ネットで知っただけで、分かった気になり、実物に触れず、空間を共有しなくなつて、人は次第に（ ）感を失っていく。その傾向は、犯罪を見るとわかる。

だから、

ネットで伝わるのは（ ）
（ ）
これからは（ ）
（ ）

すべきだ。

イ「世界の中心」ヒントカード

現代社会の問題点

- ① 世界中の情報が（ ）を通して手に入る。
- ② 芸術も、ネットを使わなかったら（ ）から取り残される時代になった。
- ③ 昔はニューヨークに才能のある人は集まったが、現代は世界中どこにいてもよいものを発信でき、本当によいものは、実際に（ ）見たいと思うようになる。

だから、

ネットの良さは（ ）
（ ）
これからは（ ）
（ ）

すべきだ。

単元 多面的にものごとを考えよう

氏名（

）

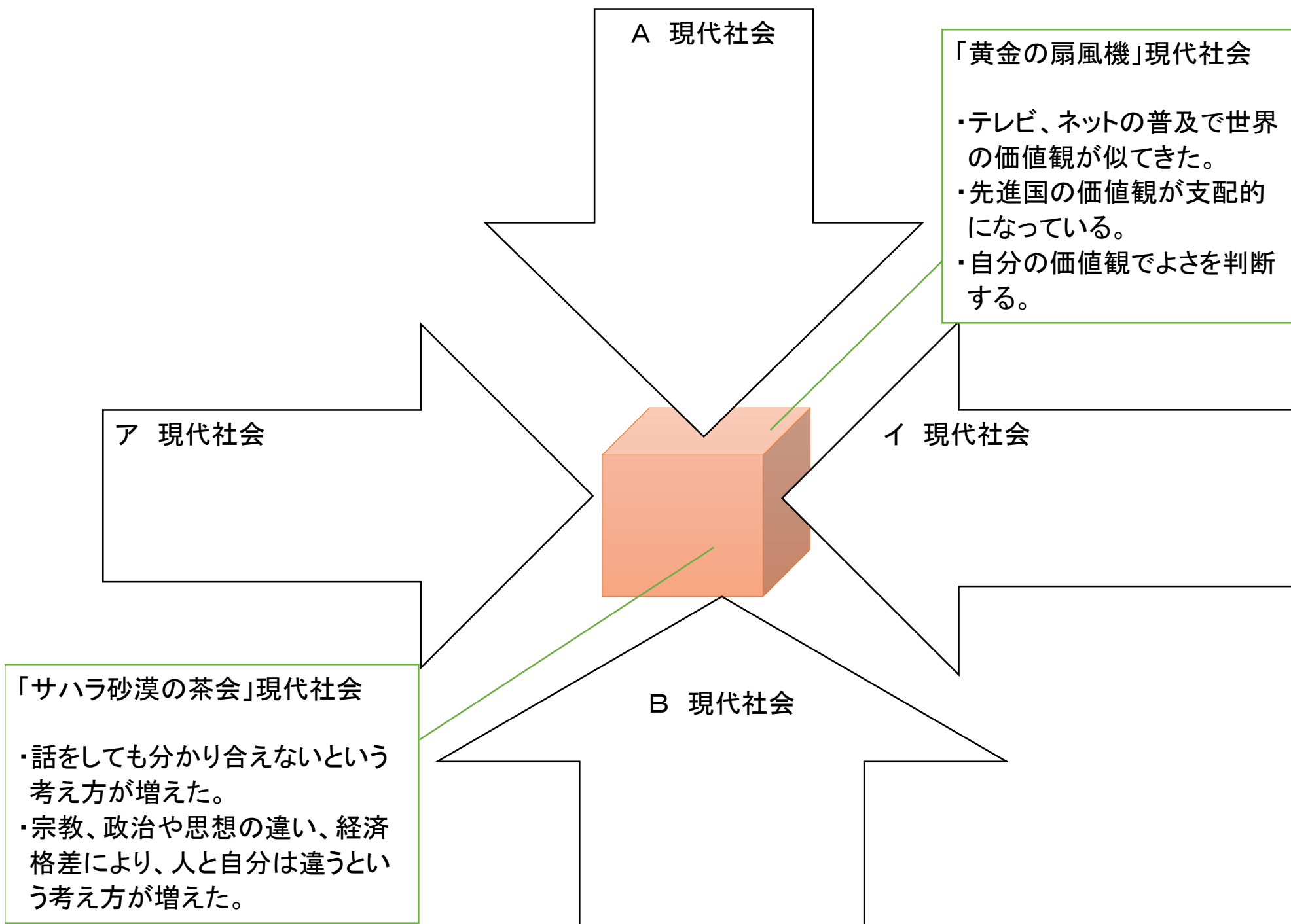
エキスパート活動での話合いの進め方

意見交換	2番手以降例	2番手以降例	1番手
現代の問題点は、（ ）にあるのではなくて、（ ）だと思います。	問題は（ ）で、方法は〇〇か、□□かといえば（ ）の方が納得できると思います。	私は、（ ）さんと違って〇〇（〇枚目の〇の段、など）の部分が見つけられる方法（ ）が大切だと思います。	私は、〇〇（〇枚目の〇の段、など）の部分が見つけられる方法（ ）が大切だと思います。
現代の問題点は、（ ）にあるのではなくて、（ ）だと思います。	問題は（ ）で、方法は〇〇か、□□かといえば（ ）の方が納得できると思います。	私も同じで、〇〇（〇枚目の〇の段、など）の部分が見つけられる方法（ ）が大切だと思います。	私も同じで、〇〇（〇枚目の〇の段、など）の部分が見つけられる方法（ ）が大切だと思います。
現代の問題点は、（ ）にあるのではなくて、（ ）だと思います。	問題は（ ）で、方法は〇〇か、□□かといえば（ ）の方が納得できると思います。	方法は（ ）さんと違って□□（美しさを見つかる方法）が大切だと思います。	方法は（ ）さんと違って□□（美しさを見つかる方法）が大切だと思います。

エキスパート活動からもどってきて、グループでの話合いの進め方

意見交換	ア	イ	A	B
〇と□の話は、最近（ ）しているの、共感できます。	アの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	イの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Aの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Bの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。
〇と□の話は、最近（ ）しているの、共感できます。	アの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	イの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Aの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Bの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。
〇と□の話は、最近（ ）しているの、共感できます。	アの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	イの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Aの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。	Bの話は（ ）は（ ）だという文章で、現代社会は〇〇しているの、私は（ ）するべきだと思います。

友達が担当した文章と、自分が担当した文章から、現代社会の問題点と受け止め方を多面的に整理しよう。



みんなの読み（A・B・ア・イ）を参考に、KTB旅行添乗員になったつもりで、「海外で本当に美しいものを見つけるための極意」を多面的に伝えよう

90

150

300

ワーク⑩【振り返り】

学習後、「美しいもの」とは

ものだと思う。

【振り返り】
この学習で身に付いたこと、分かったこと、多面的に考えるために大切なことを
書こう

--	--	--	--	--

單元 多面的なものごとを考えよう 「講評」 氏名（ ）

←ここ
がウマ
い。

②=イ←②	A=イ←A	B=B←①	①←A=B←①←イ	A←イ=②←A←イ	B=B←A←イ
現代の社会では、「話をしても分かり合えない」という考え方があつたため、世界各地で戦争が絶えず起こっています。手ですが、ネットの発達で世界各地から情報を発信することには、どこでも入る心は同じだといいいね」も世界各地から押されるということは、世界中の人感じうだから、世界の旅行では話をする必要なくすこととわかんない」とい人たちの心をつなげるようにしてください。	最近、インターネットが普及し、みなさんもツイッターなどを使われています。情報発信した人が世界の中心になれる社会です。情ぜひ、今回の旅では視覚と聴覚だけなく、五感を最大限使って美しいものに感じてみてください。インターネットの世界だけに、現実感に失わないように行ってください。旅行をしてみてくださいますか。	現代は先進国の価値観が基準になっている時代です。そのため、発展途上国の文化、珍しいものや伝統文化を大切にするのも大切です。自分自身で探求するのは、伝説や文化を理解して、尊重することも大切です。	現代はネットの発達で、皆が興味をもっているものや人気が高いものは世界各地から発信されています。文化は先進国の文化が支配的になっており、発展途上国の文化が見えなくなっています。感覚や雰囲気などを感ずることができると思いますが否定的な考えを持たずに新しい価値観に触れて、新しいことを見たり聞いたりすることが大切だと思います。ぜひ美しいものを身につけてください。	現代は、ネットが普及し、どんなときでも、美しいものをみつけられることができます。しかし、ネットを使いすぎると、視覚と聴覚しか使わずに現実感が失われていき、話をしても分からないという方々が増えていきます。多様な価値観を受け入れ、視覚や聴覚だけでなく、五感を大事にして、使いは実際に触れていくことが大切です。今回の旅では、ネットなどに頼らず、五感を活かし、実際に触れてみることを大切にしたいです。	生徒氏名 現代は、ネットが普及し、どこでも美しいものが見られます。また、いろいろな文化の大切さや昔、日本では、お歯黒とムルシ達のお歯黒とムルシ達の例を詳しく書くことで、分かりやすい。美しいものの見付け方は「理解」「尊重」のキーワードが入っているので短くてもいいということが伝わる。
「茶会」(千住氏)の主張をネットの視点とからませている。「本当に美しいもの」は「もの」ではなく「心」と捉えて進めている上級者。	「しかし」「また」「そして」を使うと3方面の読みをつながられる。「～だけでなく…してみてください」で、2つの見方を提案できる。	短くても、キーワード「先進国」「途上国」「尊重」が使えているので良い例。ムルシ、カヤンを「途上国」と言い換えられたのは上級者。「そのため」でつないだ一段落もスムーズ。	アイを「入手」「発信」とわかりやすく整理。ムルシの例を「否定的な考え」と言い換えてわかりやすい。「尊重しあう」という意味で「心を柔軟に」を使っている。	アイのネットの話に②の「分かり合えない」をつなげた自然な論の展開。最後までネットとの付き合い方を一貫させた良い例。	お歯黒とムルシ達の例を詳しく書くことで、分かりやすい。美しいものの見付け方は「理解」「尊重」のキーワードが入っているので短くてもいいということが伝わる。

多面的にものごとを伝えるときの表現集

生徒氏名										最近、グローバル化が進んでいます。昔の文化が欧米など先進国の文化に影響され、なくなってしまうことは珍しくありません。一方、ネットやSNSの普及により、世界中から注目を集める人もいます。例えば、芸術家やミュージシャンが自分を知らせてもらうために画像や動画を投稿します。彼らにとってインターネットは、世界中から注目されるための大事な情報発信源になっています。									
現代は国際的な問題が多くはびこる社会ですが、その一方で、国境線を超えて考えや意見を共有できる便利な社会でもあります。										ですが、その一方で									
昔は誇りとしてはめていましたが、今は見世物となっています。										昔は、くが、今はく。									
最近、写真は複数あげられています。しかし、その場面のたった一部しか切り取られていません。										最近、く。しかし、く									
いいものは世界各地から発信でき、どこでも、入手できます。しかし、それらのものを見ただけで、現実感を味わうことができないのではないですか。視覚と聴覚だけを使って、五感は使われていないのでは										しかし、くだけでくできるのではないですか。くで、くい									
最近の日本は西洋の文化を取り入れようとしています。逆に、他国が日本の文化を取り入れたりもしています。										逆に、く、しています。									
景色だけではありません。絵画だってそうです。絵具が乗せられた部分の微妙な凹凸や、絵の具特有の香りなど、・・・										くだけではありません。									
世界にはさまざまな民族がありますが、お齒黒が現代の私たちには共感できないように、首長族といわれたり、唇にお皿を入れたりする人たちのおしゃれであったものが、共感されなくなってきました。										くが私たちにくできないように、くであつたもののが、くされなくなってきました。									
その影響で西洋の好みに寄ってきて自国の文化を大切にしない人が増えてきました。つまり、伝統や上品さがなくなっているのです。たとえば、欧化政策によりお齒黒や眉剃りが禁止され										つまり、くしているのです。									
現代は、ネットの普及によって、五感を使わず、視覚と聴覚しか使わずに、すべてを感じた気になったり、簡単に情報を発信、入手できたりする時代です。そのため、現実感を失ったり、さまざま価値観が入ってきたりします。										くによって、くしたりくしたりする。くたり、くたりします。									
最近では、インターネットの普及により、インスタグラム、フェイスブックなどで写真を投稿し、誰でも見ることができるようになることができます。またその投稿によって、自分が世界の中心										また、そのくによって、くになることができます。									
私たちはほとんどの情報を映像で理解しています。こうしてわたしたちは五感を使って理解をすることが少なくなってきました。わたす。このようなことが、文化の価値観が似通ってきたことのひとつだと思っています。										こうして私たちがくしています。このようなことがくの一つだと思っています。									
江戸時代の日本では、お齒黒や眉ぞりの文化があり、特にお齒黒は既婚女性の証でした。										くがあり、特にく									
たとえば、く。この2つは、く。しかし、く。また、く、でも、く。この二つの例のように、く。										この二つの例のように									
おそらく、「えく、何これ」ということもあると思います。でもそれは、その国独自の文化です。										おそらくくこともあると思います。									
昔の文化が欧米など、先進国の文化に影響されなくなってしまうことは珍しくありません。										くは珍しくありません。									
プラスα										例									
言い換え・整理										複数(2つ以上)を取り上げる									